

令和3年度双葉会診療所事業報告・決算報告(抜粋)

総括

今年度も引き続き経営の安定化「経営コストの見直し」「診療所の環境改善」新規購入機器等による入院患者等の入院環境の向上に努め、新型コロナウイルス感染症予防対策強化に努めると共に寿楽荘と協調し相互予防に努める。引続きの緊急課題は看護師、看護補助員、事務員など職種に関係なく慢性的な人手不足となり早期に雇用の確保を図りたい。また、同じように医師確保に向けた取組みを寿楽荘と共同で進め医師確保を早急に図りたい。入院患者については職員の確保が儘ならぬ状況に於いては減少傾向は仕方なく、また、外来患者は新型コロナウイルス感染症等による微増であり新たな疾病による新規外来患者の来院ではなくその点が危惧される処である。

上記のようなことから考えれば現状の医療の提供については医師をはじめとする全ての職員の協力、創意工夫で診療所の地域における医療の提供先としての役割や理念を忘れずに維持をしている結果が安定的な収入確保に繋がっていると考えられる。診療所設備の更新については前年度からの計画が有った空調機の更新工事が終了し快適な生活空間の確保が出来るようになった。

詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		令和4年3月31日
資産・負債の内訳		双葉会診療所
資産の部		***
1. 流動資産		***
流動資産合計		46,111,867
2. 固定資産		***
固定資産合計		24,546,840
資産合計		70,658,707
負債の部		***
1. 流動負債		***
流動負債合計		17,303,228
2. 固定負債		***
固定負債合計		3,992,900
負債合計		21,296,128
差引純資産		49,362,579

拠点区分貸借対照表			令和4年3月31日
			双葉会診療所会計
		借方	貸方
流動資産		46,111,867	
固定資産		24,546,840	
資産の部合計		70,658,707	
流動負債			17,303,228
固定負債			3,992,900
負債の部合計			21,296,128
基本金			0
国庫補助金等特別積立金			511,935
その他の積立金等			0
次期繰越活動収支差額			48,850,644
純財産の部			49,362,579
負債・純財産の部合計			70,658,707

拠点区分資金収支計算書			令和4年3月31日
(自)令和3年4月1日 (至)令和4年3月31日			双葉会診療所会計
勘定科目		双葉会診療所会計	
決算の状況	事業活動	事業活動収入計	118,493,454
		事業活動支出計	71,175,991
		事業活動資金収支差額 (-)	47,317,463
	施設整備その他活動	施設整備等収入計	100,000
		施設整備等支出計	14,762,503
		施設整備等資金収支差額 (-)	-14,662,503
	その他の活動	その他の活動収入計	0
		その他の活動支出計	32,693,332
		その他の活動資金収支差額 (-)	-32,693,332
		予備費 ()	0
	当期資金収支差額合計 = + + -	-38,372	
	前期末支払資金残高	29,707,651	
	当期末支払資金残高 (+)	29,669,279	

会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。